

知事会が「総額管理」導入の動きに反対表明

協会は会員署名で同意見提出

京都府知事会が緊急要請を提出した。「医療費適正化計画の見直しに係る緊急要請」である。

今回の「骨子」には、都道府県医療費適正化計画の見直しが行われている。同計画は、06年の小泉医療制度構造改革で高齢者の医療の確保に関する法律に盛り込まれた、都道府県による医療費管理システムを中心としたものである。特定健康診査・特定保健指導の実施率や平均在院日数を数値目標化させ、5年を一期として「医療費の見直し」を定めさせる。「骨子」はこの計画を改革し、先に成立した医療・介護総合確保法に基づく都道府県「地域医療構想」と「整合的な」計画策定を求める。加えて、現在は「任意記載事項」となっている項目を「必須記載事項」に、医療費の「見直し」は「目標」に格上げするよう。

国は2015年1月13日、社会保障制度改革推進本部で「医療保険制度改革骨子」(以下、「骨子」)を決定した。国保の都道府県化と一体的な国庫負担増額、入院時食費療養費の段階的引き上げや紹介状なし大病院受診時の定額負担、患者申出療養創設等が盛りこまれた「骨子」(第2917号にて既報)に対し、全国知事会(会長・山田啓二



購読料 年8,000円
送料共 但し、会員は会費に含まれる
発行所 京都府保険医協会
〒604-8162
京都市中京区烏丸通蛸薬師上ル七観音町637
インターワンプレイス烏丸6階
電話 (075) 212-8877
FAX (075) 212-0707
編集発行人 久保 佐世

主な内容

- 地区医師会との懇談(中西、2面)
- 外科向上会レポート (3面)
- 政策解説・国保の都道府県化 (4面)

ご用命はアミスまで

- ◆医師賠償責任保険
- ◆休業補償制度(所得補償、傷害疾病保険)
- ◆針刺し事故等補償プラン
- ◆自動車保険・火災保険

☎075-212-0303

経済財政諮問会議が「骨太の方針2014」で打ち出した、都道府県単位の医療費総額管理制度に向けた流れがある。全国知事会の緊急要請は、この「目標」化

を中心に懸念を表明したものだ。要請は「推計値に過ぎないようなものを『目標』として設定しても、都道府県は結果責任を負うこと

とは困難」「一度『目標』と設定してしまえば、それが独り歩きして、様々な場面で都道府県を拘束する懸念がある」。

まさかそのとおりであり、この「懸念」に事の本質がある。都道府県自身が、医療費抑制主体となることを許容するの

か、それとも医療保障主体として地域医療政策を担うのかの分岐なのである。後期高齢者医療制度廃止運動を展開していた当時から、協会は医療費適正化計画の危険性を訴え、国のみならず京都府に対しても、繰り返し医療費適正化策に与しない立場の堅持を要請し続けてきた。京都府が「医療費適正化計画」の名

を先頭に、この立場を堅持し、国に対峙することを強く望む。協会も、地方自治体とともに今回の医療制度改革に抗して、運動をすすめていく。(4面に解説)

全国知事会が厚生労働省に提出した要請全文

医療費適正化計画の見直しに係る緊急要請

本日の社会保障審議会医療保険部会において、医療保険制度改革骨子案が示され、その中で、医療費適正化計画の見直しについて、「都道府県が地域医療構想と整合的な医療費の水準を目標として設定する」という方針が示された。

都道府県が地域医療構想の策定等による病床機能分化の推進や住民の健康の保持増進、後発医薬品の使用促進など医療の効率的な提供の推進等を通じて医療費適正化に積極的に取り組むべきことは当然であるが、これらの取組が、具体的にどのような医療費適正化につながるのか必ずしも明確でない中で、従来「医療費の見直し」としてきたものを「目標」とすることに、多くの都道府県から強い疑問の声が上がっている。

医療費は、住民はもとより、多様な保険者をはじめ、医療機関、地方自治体など様々な主体の活動の結果であり、また、医療資源の多寡や診療報酬が占める要素が大きいものであることから、都道府県が管理できる要素は非常に限られており、権限もない。

このため、現行の医療費適正化計画においても、特定検診・保健指導の実施率や平均在院日数等の施策目標を達成した場合に予想される医療費を見直しとして盛り込んでいくところである。

そのような推計値に過ぎないようなものを「目標」として設定しても、都道府県は結果責任を負うことは困難であり、また、一度「目標」を設定してしまえば、それが独り歩きして、様々な場面で都道府県を拘束する懸念がある。

これらのことを踏まえ、都道府県が医療費を管理できる要素が限られているにもかかわらず、「医療費の見直し」を「目標」と見直すことについては反対であり、引き続き全国知事会と十分協議し、計画の策定主体である都道府県の合意がないまま、法律案の提出を強行することのないよう強く要請する。

また、特定検診・保健指導の実施率や平均在院日数等、現在、任意記載事項とされている指標を必須記載事項に見直すことについては、これらの指標が医療費適正化に及ぼす効果が不明確であり、保険者や医療機関、住民、市町村等に強制する権限がない以上、都道府県は指標に対して結果責任を負うことは出来ない。また、現行の任意記載事項とすることは、平成23年度の地方分権改革の一環で法律改正された経緯があることから、「医療費の見直し」を「目標」とすることに併せて、今回の法律改正によって都道府県に対して義務付けを強化することは認められず、引き続き任意記載事項にとどめるよう要請する。

平成27年1月9日
全国知事会会長 京都府知事 山田 啓二
同社会保障常任委員会委員長 栃木県知事 福田 富一

主張

消費税10%への増税が先送りされたことにより危機感が薄れがちではあるが、2017年

と増税について。一般の商販品販売、サービス提供によつて得られる価格には、現在は8%の消費税が課せられている。しかしその全

と増税について。一般の商販品販売、サービス提供によつて得られる価格には、現在は8%の消費税が課せられている。しかしその全

と増税について。一般の商販品販売、サービス提供によつて得られる価格には、現在は8%の消費税が課せられている。しかしその全

と増税について。一般の商販品販売、サービス提供によつて得られる価格には、現在は8%の消費税が課せられている。しかしその全

と増税について。一般の商販品販売、サービス提供によつて得られる価格には、現在は8%の消費税が課せられている。しかしその全

消費税増税削減実現に向けて

4月に10%となるのはほぼ間違いなく。消費税増税議論を受け、昨秋から府内各地区医師会が行っている2014年度の懇談会では、消費税増税についてアンケートをお願ひしている。その内容を述べたい。

まず、控除対象外消費税と増税について。一般の商販品販売、サービス提供によつて得られる価格には、現在は8%の消費税が課せられている。しかしその全

と増税について。一般の商販品販売、サービス提供によつて得られる価格には、現在は8%の消費税が課せられている。しかしその全

と増税について。一般の商販品販売、サービス提供によつて得られる価格には、現在は8%の消費税が課せられている。しかしその全

と増税について。一般の商販品販売、サービス提供によつて得られる価格には、現在は8%の消費税が課せられている。しかしその全

と増税について。一般の商販品販売、サービス提供によつて得られる価格には、現在は8%の消費税が課せられている。しかしその全

医界

正月、子どもどころ百人一首でかるた遊びをよくした。短歌・和歌等は読んで楽しむものと思っていた。約1年前から妻が二人で、ある結社に入り短歌を詠んでいるという経緯があり、昨年永田和宏氏の講演を妻と一緒に私も拝聴した。河野裕子氏を詠んだ短歌に感動し、私も詠もうと試みた。548文字でも四苦八苦、31文字はなおさら。断念! 1月3日、1954年(私4歳)微かに記憶(以来61年ぶりの20cmを超える大雪。夜明けとともにカメラを片手に勇んで桂離宮へ。雪を蹴立ててサクサク)ではないが、きしむ音も心地よい。孫は喜び庭駆け回り、爺は火燵で丸くなる(これもなく、童心に戻って孫と一緒に雪だるまや雪うさぎを作って、はしゃいでしまった。後で付けがくのを知りながら) 1月2日、大原野へ御年始。挨拶も束の間、体調不良を訴える人あり。ある病院へ救急受診、多数の受診者。インフルエンザ、骨折、大動脈解離など。医療スタッフの働きを見て、少々後ろめた

病院においては設備投資などが多いこともあり、損税は非常に大きくなる。病院団体から出ている、保険診療においても消費税を普通に課税するという主張は現在の病院の財政の悲鳴とも考えられる。我々はこれからもゼロ税率の要求を基本とするが、できるだけ早期の増税削減を求める柔軟な姿勢が必要であろう。会員各位もお考えいただき、ご意見をお聞かせいただければ幸いです。(玲奈)